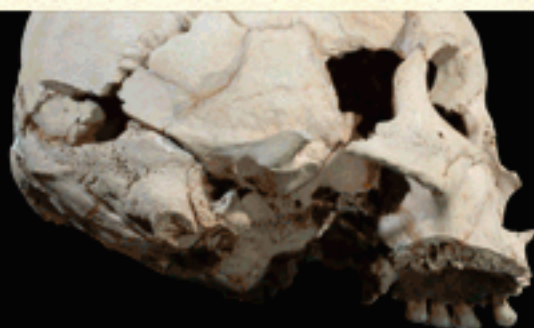


# 中世鎌倉の素顔

平成17年11月5日(土) 13時30分～16時30分

場所：横浜市中区本町1-6 横浜市開港記念会館

入場無料・参加申込不要



**鎌倉**は日本の武家政権が最初に開いた幕府の地である。史跡や文献で知られる中世の鎌倉は一つの側面でありその当時の実像は未だに良く分からない。先年来、鎌倉では数々の遺跡が発見され、発掘が行われてきた。そこには、多数の文化遺物に加えておびただしい数の**人骨**が見つかっている。今回、鎌倉時代の首都とも言える幕府の地、鎌倉で人々がどのように**生**まれどのような**暮**らしを送りそして**死**んでいったのかつまり生老病死を知ることさらには、実際に社会で何が起こっていたのか知ることを目的としたい。我々にとって、「近未来」ではなく意外と知られていない「近い過去」の様相を探ることは**中世**という日本の原点を共有することになる。



## プログラム

司会・開催主旨説明	前川 要(中央大学文学部)
	石田 肇(琉球大学医学部)
中世の人類学紹介	石田 肇
中世における鎌倉ー考古学からー	前川 要
鎌倉の人々の様相	平田和明(聖マリアンナ医科大学)
鎌倉の人たちの遺伝子は？	篠田謙一(国立科学博物館人類研究部)
動物考古学は鎌倉をどう見るか	鶴澤和宏(東亜大学総合人間・文化学部)
アメリカから見た鎌倉	瀬口典子(モンタナ大学人類学部)

## 特別発言

酒井英男(富山大学理学部)

中村俊夫(名古屋大学年代測定総合研究センター)

## 連絡先



聖マリアンナ医科大学

解剖学教室内

第59回日本人類学会大会事務局

TEL 044-977-8111 FAX 044-976-3740

E-mail: jinrui59@marianna-u.ac.jp



特定領域研究

「中世考古学の総合的研究ー学融合を目指した新領域創生ー」



Medieval Studies in East Asia

主催 日本人類学会 第59回大会会長 平田和明(聖マリアンナ医科大学)

共催 特定領域研究 中世考古学の総合的研究ー学融合を目指した新領域創生ー 学融合方法論研究部門

後援 神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会 鎌倉市教育委員会 川崎市教育委員会 日本考古学協会